

平成22年12月8日

政 務 調 査 報 告 書

栗山町議会議長 橋場 利勝 様

栗山町議会議員

秋 田 諭

このたび、政務調査のため出張しましたので次のとおり報告します。

日 時	平成 22 年 12 月 6 日 9:00 ~ 11:00
視 察 先	山梨県身延町、早川町健康保険病院一部事務組合 飯富病院
視察項目	地域・志願医療 病院の体制と取り組みについて
対 応 者	早川町長 辻 一幸氏、飯富病院 院長 長田 志孝氏、他
報告事項	今回研修の狙い、なめとめと近隣、4人の議員の話し合いから始まる。今公設病院の現状は、医師不足、経営の悪化による医療の崩壊が進んでいる。現実には、夕張市、由仁町、長沼町などの病院経営が不安な状況にあり、本町の残り或は、目赤病院も例外ではない。でも、その努力は12月か、思う様には行っていないのが現状である。そこで、近隣議員7名と、先の足道で、飯富病院に調査視察に行き、ここは歴史も古く、昭和28年に設立を（一部事務組合と12の病院をスタート）に、何故成功しているのか、医師従業員はこの地域に住居をとり、12月か、仕事は住民に与ったことをする事。どんなに時間か過す、でも患者のケアに行く、きめ細やかなケアを届けている。儲けよりも、患者の12月かである。こうした事が、患者の安定と従業員の安定と、患者の安心、地域から離れな理由、で、有った環境が、果しては、いよか、地域住民の理解を得る事、大切である。又、制度に問題も有る。この事を踏まえ、本町の医療に保ち、公益的に渡って、民間医療の理解を得るから、今後には取り組む、予定である。 NHK放送局、米原、ポッドキャストとの懇談は次のページに

日 時	平成 年 月 日 : ~ : 22 12 6 16 00 18 00
視 察 先	全国町村議員会館
視察項目	今の医療体制について
対 応 者	NHK放送局 米原プロデューサー
報告事項	米原氏との懇談は現状の医療体制について話され、今の医療は経営の方向と勤務の方向に分かれておりそれぞれの力を出している。これは産務省による病院経営に対する指導、あるいは厚生労働省による人材不足の中の勤務状況、この事を全部病院側の責任の中に押しつけている。国の医療制度を変えた事が地方医療崩壊につながった。経営方針を見て病院の削減を言う事を実行すると人員削減であるところから減らさず方向に1か向いて、いかにして人員削減による医師不足、昼夜勤務状況が現実である。又、病院新築による住民負担もある。公設病院はこうした事が大きな問題になっている。病院と診療所の役割、入居病院は病院に一般小児科は診療所と役割を分担する事が大きな負担を減らす事に決まる。私達は地方の有志をまとめて国から近隣自治体との連携を取りながら医療に取組む事がなければならぬ。住民に医療負担の軽減を計る様に進めようという事は出来た。近隣との医療に係わって進めようと思う。